

平成23年度収支予算書

一般会計

特別会計一Ⅰ

特別会計一Ⅱ

特別会計一Ⅲ

特別会計一Ⅳ

収支予算書総括表

社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

収支予算書

(一般会計)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	今年度予算	前年度予算	増 減	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入	8,013,000	8,920,500	△907,500	
① 基本財産運用収入	45,000	12,000	33,000	金利実勢見直し
基本財産利息収入	45,000	12,000	33,000	
② 入会金収入	20,000	20,000	0	
正会員入会金収入	20,000	20,000	0	
③ 会費収入	3,159,000	3,493,000	△334,000	
正会員年会費収入	1,559,000	1,693,000	△134,000	正会員75+2=77、休会19
賛助会員年会費収入	1,600,000	1,800,000	△200,000	(株)ライフサイエンス研究所5口、アサヒ飲料(株)10口
④ 補助金等収入	40,000	40,000	0	
(財)日本セーリング連盟 補助金収入	40,000	40,000	0	
⑤ その他収入	1,255,000	2,555,000	△1,300,000	
登録クラブ負担金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
指導員認定料、更新料収入	50,000	50,000	0	各クラブに指導員増員要請必要
「指導員テキスト」販売収入	5,000	5,000	0	
機関誌ユースセーリング 広告料収入	200,000	500,000	△300,000	SB食品(株)他広告主開拓努力必要
普及大会賛助金収入	0	1,000,000	△1,000,000	アサヒ飲料(株)協賛得られず
⑥ 運用財産収入	1,000	500	500	
普通預金利息収入	1,000	500	500	
⑦ 寄付金収入	3,493,000	2,800,000	693,000	
寄付金収入	3,493,000	2,800,000	693,000	想定目標ベース。協力要請努力必要
事業活動収入計	8,013,000	8,920,500	△907,500	

科 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	2,400,000	3,450,000	△1,050,000	
普及指導関係支出	300,000	1,100,000	△800,000	
全国大会後援支出	100,000	100,000	0	文科大臣、国交大臣賞状作成、役員旅費一部特別会計負担
オープンヨット大会後援支出	100,000	100,000	0	文科大臣、国交大臣賞状作成、役員旅費一部特別会計負担
ジュニアヨット・クリーンエッセリング大会関係支出	100,000	300,000	△200,000	文科大臣、環境大臣賞状作成、役員旅費一部特別会計負担
普及水域大会関係支出	0	600,000	△600,000	賛助金得られず実施見合わせ
海外交流支出	700,000	500,000	200,000	
関連費用支出	700,000	500,000	200,000	国際交流ジュニアヨットクラブ競技会2011及び日本少年少女オープンヨット大会国内クラブ対抗レース優勝クラブ選手海外研修派遣旅費
刊行物発行支出	1,400,000	1,700,000	△300,000	
機関誌コースセーリング発行支出	1,200,000	1,400,000	△200,000	編集費用縮減
連盟ホームページ制作支出	200,000	300,000	△100,000	費用縮減
ポートショー出展関係支出	0	150,000	△150,000	
関連費用支出	0	150,000	△150,000	実績見直しの結果出展見合わせ
② 管理費支出	3,174,000	4,004,000	△830,000	
事務消耗品費	300,000	500,000	△200,000	前年度実績勘案、削減努力
通信費	300,000	500,000	△200,000	前年度実績勘案、削減努力
旅費交通費	450,000	500,000	△50,000	前年度実績勘案、削減努力
公租公課	70,000	70,000	0	均等割
加盟負担金等支出				
(財)日本セーリング連盟加盟負担金	30,000	30,000	0	
同連盟 賠償保険負担金	0	10,000	△10,000	スポーツ安全保険に付保
登録クラブ・ジュニアセーラーJSAF登録料	300,000	450,000	△150,000	
事務局業務委託費	960,000	1,080,000	△120,000	理事自宅事務局業務委託料減額
事務所費・書庫費	564,000	564,000	0	文科省指導で事務所賃貸契約、倉庫用コンテナボックス
会議費	100,000	100,000	0	前年度実績勘案、会議室賃貸料等削減努力
雑費	100,000	200,000	△100,000	前年度実績勘案、削減努力
③ 他会計繰入金支出	2,427,000	1,400,000	949,000	
特別会計Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ繰入金支出	2,427,000	1,400,000	949,000	全国大会、オープン大会、クリーンエッセ大会、ミキハウスカップ特別会計
事業活動支出計	8,001,000	8,854,000	△853,000	
事業活動収支差額	12,000	66,500	△54,500	
Ⅱ 予備費支出	12,000	66,500	△54,500	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	1,200,000	1,200,000	0	
次期繰越収支差額	1,200,000	1,200,000	0	

(注) 1. 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

2. 借入金限度額 0円
3. 債務負担額 0円

収支予算書

(特別会計 - I 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2011)
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
スポーツ振興基金助成収入	2,000,000	2,000,000	0	
参加料等収入	1,476,000	1,660,000	△184,000	参加選手120名、指導者・保護者80名合計200名
特別協賛金収入	1,000,000	1,300,000	△300,000	未定(前年度:アビームコンサルティング(株))
補助金収入	0	2,500,000	△2,500,000	自治体補助金未定
協賛金、広告料等収入	500,000	300,000	200,000	企業協賛、プログラム広告掲載料等
一般会計繰入金収入	1,327,000	400,000	927,000	連盟自己負担金
事業活動収入計	6,303,000	8,160,000	△1,857,000	
2. 事業活動支出				
諸謝金	505,000	906,000	△401,000	医師1、審判3、運営役員45、運営員10、通訳1、看護師1
旅費	1,652,000	1,451,000	201,000	運営役員、運営員宿泊費、交通費等
借料及び損料	827,055	997,000	△169,945	運営艇、レース艇借料、会場費等
消耗品費	462,100	965,100	△503,000	燃料、カップ、メダル代、弁当代、記念品代
印刷製本費	525,000	570,000	△45,000	プログラム500部、表彰状揮毫料
通信運搬費	310,000	420,000	△110,000	艇運搬費、郵送宅配代
会議費	0	80,000	△80,000	
渡航費	300,000	400,000	△100,000	海外3チーム@100,000円
滞在費	762,300	1,456,000	△693,700	海外3チーム21名×4日
雑役務費	474,045	7,900	466,145	参加賞1,500×210名、振込み手数料等
その他	485,500	907,000	△421,500	交流会費251名
事業活動支出計	6,303,000	8,160,000	△1,857,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

収支予算書

(特別会計Ⅱ 第31回日本少年少女オープンヨット大会)
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
大会参加料収入	1,200,000	1,260,000	△60,000	選手120名@10,000円
交流会費収入	160,000	285,000	△125,000	指導者・保護者80名@2,000円
昼食(弁当)代収入	70,000	84,000	△14,000	選手・指導者・保護者50名2日@700円
協賛・広告料収入				
連盟関係	0	50,000	△50,000	広告主未定募集努力必要(前年度:第一三共株)
地元関係	50,000	70,000	△20,000	前年度実績ベース
艇賃貸料・トライアルレース参加料	160,000	100,000	60,000	トライアルレース80艇@2,000円
雑収入	10,000	89,100	△79,100	有料飲料代
一般会計繰入金収入	200,000	200,000	0	連盟自己負担金
事業活動収入計	1,850,000	2,138,100	△288,100	
2 事業活動支出				
役員旅費				
連盟役員	45,000	110,000	△65,000	東京7人@1,100x3日往復、横浜10人@600x3日往復
地元役員	36,000	42,000	△6,000	横浜20人@600x3日往復
役員宿泊費				
連盟役員	36,000	108,000	△72,000	2人@9,000x2日
地元役員	0	0	0	
運営費				
弁当代	190,000	147,000	43,000	ビュッケット50,000円、申込延べ100個70,000円、役員延べ70個49,000円、お茶20,000円
交流会費	400,000	378,400	21,600	250名
消耗品・燃料費	100,000	195,000	△95,000	燃料費65,340円、電池代17,697円他
報償費	110,000	270,000	△160,000	レプリカ4個、メダル金・銀・銅各18個、参加賞140他
プログラム制作費	170,000	130,000	40,000	プログラム160,000円、セーリングビュッケットちらし20,000円
通信・運送費・事務消耗品費他	60,000	75,000	△15,000	事務消耗品費、通信費、役員食事代等
会場設営費・準備経費	110,000	147,000	△37,000	運営艇ハース代、会議室、コピー代他
運営艇賃貸料その他レンタル料	420,000	400,000	20,000	運営艇借上280,000円、無線機35,000円、競技用品延べ5セット100,000円
外来ハース代・謝礼金他	170,000	100,000	70,000	レース艇ハース代他
その他雑費	3,000	5,700	△2,700	
大会運営保険料	0	30,000	△30,000	運営役員はスポーツ安全保険に加入
事業活動支出計	1,850,000	2,138,100	△288,100	
事業活動収支差額	0	0	0	

収 支 予 算 書

特 別 会 計 一 Ⅲ 第21回ジュニアヨット国際親善レガッタ(ミキハウスカップ2011)
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
参加料収入	400,000	500,000	△100,000	4,000円×100人
パーティー料収入	40,000	50,000	△15,000	500円×80人
弁当代収入	20,000	21,000	△6,000	500円×40人
一般会計繰入金収入	700,000	600,000	0	連盟負担金一三起商工(株)協賛金
事業活動収入計	1,160,000	1,171,000	△121,000	
2. 事業活動支出				
借料	420,000	450,000	△30,000	都連運営費(運営艇、機材)
消耗品費	26,000	80,000	0	事務用品、カップ・メダル
印刷製本費	80,000	80,000	0	大会パンフ@400円×200部
通信運搬費	10,000	20,000	△10,000	宅急便・切手代他実績ベース
昼食・飲料代	150,500	120,000	0	役員・選手弁当代@700円×215個含む飲料
パーティー費	300,000	240,000	0	1,600円×150人
雑費	173,500	181,000	△81,000	協賛企業出張費他(運営役員は年間スポーツ安全保険)
事業活動支出計	1,160,000	1,171,000	△121,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

収支予算書

特別会計Ⅳ ジュニアヨット・クリーンエコセーリング大会2011(中海・宍道湖ラムサル条約記念全国大会)
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
選手参加料収入	300,000	1,000,000	△700,000	参加料6,000円×50名
指導者・保護者交流会費収入	45,000	90,000	△45,000	1,500円×30名
弁当代収入	42,000	70,000	△28,000	700円×60名
協賛、広告料収入	100,000	100,000	0	地元100,000
自治体等助成金	350,000	100,000	250,000	鳥取県、島根県、松江市、米子市
一般会計繰入金収入	200,000	200,000	0	連盟自己負担金
事業活動収入計	1,037,000	1,560,000	△523,000	
2. 事業活動支出				
運営費	330,000	398,000	△68,000	プログラム印刷100,000、運営艇70,000、燃料50,000、弁当代70,000、競技用消耗品40,000、
表彰費	140,000	220,000	△80,000	賞品40,000+参加賞1,000円100名
役員旅費・宿泊費	240,000	470,000	△230,000	地元役員旅費不支給、県外役員旅費200,000、県外役員宿泊費40,000
交流会費	150,000	250,000	△100,000	1,500円×100名
事務通信費	70,000	85,000	△15,000	事務機器リース料50,000、事務消耗品費
会場費	70,000	70,000	0	トイレ・電源等リース50,000、環境整備費
保険料	30,000	60,000	△30,000	役員は年間スポーツ安全保険、手伝い員保険料
雑費	7,000	7,000	0	
事業活動支出計	1,037,000	1,560,000	△523,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

収支予算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	一般会計	特別会計Ⅰ	特別会計Ⅱ	特別会計Ⅲ	特別会計Ⅳ	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
基本財産運用収入	45,000	0	0	0	0	0	45,000
入会金収入	20,000	0	0	0	0	0	20,000
会費収入	3,159,000	0	0	0	0	0	3,159,000
補助金収入	40,000	2,000,000	0	0	0	0	2,040,000
その他収入	1,255,000	1,500,000	0	0	0	0	2,755,000
運用財産収入	1,000		0	0	0	0	1,000
寄付金収入	3,493,000	0	0	0	0	0	3,493,000
競技会収入	0	1,476,000	1,650,000	460,000	837,000	0	4,423,000
他会計繰入金収入	0	1,327,000	200,000	700,000	200,000	2,427,000	2,427,000
事業活動収入計	8,013,000	6,303,000	1,850,000	1,160,000	1,037,000	0	18,363,000
2. 事業活動支出							
事業費	2,400,000	0	0	0	0	0	2,400,000
管理費	3,174,000	0	0	0	0	0	3,174,000
他会計繰入金支出	2,427,000	0	0	0	0	2,427,000	2,427,000
競技会支出	0	6,303,000	1,850,000	1,160,000	1,037,000	0	10,350,000
事業活動支出計	8,001,000	6,303,000	1,850,000	1,160,000	1,037,000	0	18,351,000
事業活動収支差額	12,000	0	0	0	0	0	12,000
II 予備費支出	12,000	0	0	0	0	0	12,000
当期収支差額	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
次期繰越収支差額	1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000

(注) 当該事業年度の予算額のみを計上する。